

経験していなくても
伝えられることがある
学生だからこそ
伝えることができる



被災地域・遺構
伝承施設ガイド

学生募集



ガイド講習・実践

- ・語り部さんや先輩に教わりながら被災地域での案内に挑戦
- ・最低3回以上の講習を受けた後は責任ある仕事として謝金を支払い



交流・研修会実施

- ・東北大、東北福祉大、石巻専修大、岩手県立大、福島大などが参加するインカレサークルのような活動

LINE オープンチャットで
気軽に参加

スケジュール共有や学生間の交流
スタッフへの質問はいつでもOK



参加希望・お問い合わせはコチラ
公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク
☎ 0225-98-3691 ✉ info@311mn.org

—活動の目的—

- 聞き手に、命を守る行動変容を促す「自分の言葉」で伝えることのできる人材になること
- 岩手・宮城・福島の広域被災を他地域の学生同士のつながりで学びあいながら伝えること
- 災害の教訓に向き合い、主体的に伝承活動に取り組む学生の輪を広げること

学びのステップ（最低3回の講習からひとり立ちへ）

1回目

語り部さんや先輩に
同行して案内方法や
ポイントを学習

※講習は交通費のみ支給

2回目

案内に同行しながら
部分的に案内を担当
「自分の言葉」で
案内できるよう挑戦

3回目以降

自己評価とフィード
バックをもらいながら
ひとり立ちを目指して
ブラッシュアップ

ひとり立ち

ひとり立ちした後は
謝金をお支払いします
責任をもってお客様を
案内していただきます



被災地の遺構や施設をガイド



自己評価表やテキスト活用



岩手・宮城・福島の子生交流会

参加している先輩学生の声



被災していない私は伝える側に立てないと思っていたが
知らないからこそ伝えられることがあると気づいた。
知るだけじゃなく伝える側になることが自分にとっても
価値があると感じる。先輩のようなガイドになりたい！

東日本大震災を経験していない私が学生として感じた
課題を話すことは、聞き手の震災を知らない世代に近く、
伝わりやすく話せるのではないかなと思う。

